

# 第 55 回関西女子サッカー選手権大会

## 兼皇后杯 JFA 第 48 回全日本女子サッカー選手権大会滋賀県大会

### 実施要項

1. 目的：女子のサッカー技術向上と広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とする。
2. 名称：皇后杯 JFA 第 48 回全日本女子サッカー選手権滋賀県大会
3. 主催：公益社団法人滋賀県サッカー協会
4. 主管：(公社) 滋賀県サッカー協会女子委員会
5. 協力：(公社) 滋賀県サッカー協会審判委員会
6. 日時・会場：7/5 ビッグレイク B (17 時～22 時)、7/12 びわこ成蹊スポーツ大学 (16 時～19 時)、  
7/19 ビッグレイク B (17 時～22 時)
7. 参加資格：
  - (1) (財) 日本サッカー協会に女子登録した滋賀県内の加盟チーム (単独チーム) であること。
  - (2) 2014 年 4 月 1 日以前に生まれた女子選手であり、2026 年 6 月 14 日 (日) までに本協会に登録 (追加登録も含む) されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
  - (3) クラブ申請制度の適用：

本協会により「クラブ申請」を承認され「クラブ」内のチームに所属する選手 (複数人数も可) については、所属チームから移籍することなく、上記 (1) のチームで参加することができる。但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。

    - ① 上記 (2) を満たしていること。
    - ② 下記種別区分のチームに所属していること。
      - (ア) 参加チームの種別区分が「Lリーグ・一般・レディース・大学」の場合：同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ (高校生)」・「中学」・「クラブ (中学生)」
      - (イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ (高校)」の場合：同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ (中学生)」
    - ③ 本大会の予選を通して、他のチームで参加 (参加申込) しないこと。
  - (4) 外国籍選手：5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
  - (5) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場していないこと。
8. 競技形式：ノックアウト方式。
9. 競技規則：大会実施年度の (財) 日本サッカー協会競技規定による。(新ルール 2026/27)
10. 競技会規定：以下の項目については本大会規定を定める。
  - (1) 競技者の数および交代回数
    - ① 競技者の数：11 名  
交代要員の数：9 名以内
    - ② 交代を行うことができる数：5 名以内 (以下、本項に基づく交代を「通常交代」という。)
      - a. 試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大 3 回とする。(1 回に複数人を交代することは可能。) ハーフタイムの交代は回数に含まれない。

- b. 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる。（直前の試合時間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる）。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。
- ③ 脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは次の通りとする。
- a. 脳震盪交代は、通常交代と判別できる別途指定する手続きで行わなければならない。
  - b. 脳震盪交代と通常交代を同時に行なった場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
  - c. 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に1名1回の交代を追加で得ることができる。（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行なった場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
  - d. 1試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内
- (2) 役員の数：ベンチ入りできる役員の数：7名以内
- (3) テクニカルエリア：戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (4) 競技者の用具：
- ① 本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
  - ② アンダーシャツ・タイツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用する。
  - ③ キャプテンはキャプテンアームバンドを必ず着用しなければならない。
- (5) 試合時間：
- ① 1回戦、準決勝：80分（前・後半40分）  
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則10分間  
決勝戦：90分（前・後半45分）  
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則15分間
  - ② 3位決定戦は行わない。
  - ③ JFAが定める気温条件に達した場合、クーリングブレイクを適用する。
  - ④ 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
    - a. 1回戦から準決勝については、後半終了時で同点の場合はPK戦（5人）で勝敗を決定する。  
また、6人目以降はサドンデスとする。
    - b. 決勝戦については、30分（前・後半15分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。  
延長戦に入る前のインターバル：5分間  
PK戦に入る前のインターバル：1分間
  - ⑤ アディショナルタイムの表示：行う。
- (6) マッチMT：
- a. 各試合競技開始時間の60分前に試合会場の所定の場所で行う。
  - b. 両チームのユニフォームを決定する。（チームはユニフォーム正副一式を持参すること）
  - c. 諸注意事項の説明等を行う。
  - d. マッチMT終了後、メンバー表3部と選手登録一覧表を提出する。
- (7) その他：
- ① 第4の審判員の任命を行う。
  - ② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場が許可される。

- ③ メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発に選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申し込みをした30名の中からとする。

11. 審判：

主審および副審は滋賀県サッカー協会審判委員会。第4審判は当該以外各チームが担当する。

12. 懲罰：

- (1) 本大会期間中に警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については女子委員会において決定する。
- (3) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、女子委員会にて決定する。

13. 大会参加申込：

- (1) 選手の参加申込は選手30名までとする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時選手最大20名を選出する。
- (2) 役員の参加申込については人数制限を設けないため、参加の可能性がある者すべて参加申込を行う。
- (3) 参加チームは、本協会WEB登録システム(KICK OFF)にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。
- (4) エントリー申込期限：2026年6月14日(日)

(担当：山岡 [reo.yamaoka@gmail.com](mailto:reo.yamaoka@gmail.com)、谷口 [masa.19801010@gmail.com](mailto:masa.19801010@gmail.com))

- (5) 参加申込締め切り以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。

14. 参加費：

1チーム10,000円(会場で支払いを行うこと)

15. 本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみ試合に出場する権利を有する。

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手書を持参しなければならない。ただし、写真貼付けにより、顔の認証ができるものであること。

16. 表彰：

- (1) 優勝チームに表彰状を授与する。
- (2) 上位1チームは第48回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会関西大会に出場できる権利を有する。  
※もし上位1チームがやむを得ない理由で関西大会を辞退することになった場合は、決勝で敗退したチームが出場することとする。

17. 傷害保険：

参加者全員(指導者を含む)は参加チームの責任の元必ず傷害保険に加入すること。

18. その他：

- (1) 大会要項に規定されていない事項については本大会実施委員会において協議の上決定する。
- (2) 試合のアップについては会場で指定された場所以外で行わないこと。
- (3) 大会期間中の負傷、及び事故の処置は全て当該チームが負うものとする。
- (4) 試合開始7分前にはピッチにて試合登録メンバーチェックを行う。  
(主審・副審・第4審判にて)
- (5) ピッチ準備、撤収は全チーム協力にて行うこと。
- (6) 試合中の落雷等による対応：

- a. 中断の最大時間は、30分とする。
- b. 試合成立は、60分を終了した時点とする。
- c. 前半終了未の場合は、再試合とする。
- d. 前半終了後に中断した場合は、中断時点の時間、出場メンバー、ボール位置およびボール保持チーム（保持者）の状況から再開する。

以上